



# 生き生き柁城

やる気・根気・元気



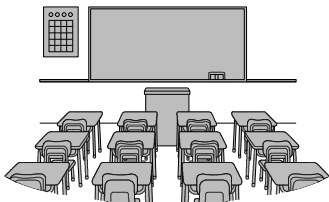
No.443

令和2年11月9日

いきいき柁城ブログ QR

## 本校が目指す授業とは

校長 鶴 潔



去る10月22日（木）に、新型コロナウイルス感染症予防を徹底し、他校の先生方47名を迎え、研究公開を行いました。授業学級である1年2組、6年1組の子どもたちは、本校の目指す授業をいきいきと友達と共に学ぶ姿で見せてくれました。

今回の研究公開の研究テーマは「数学的に考える資質・能力を育成する算数科の指導法の研究」です。副主題を「数学的な見方・考え方を働かせる、数学的活動の充実を通して」とし2年間の研究・実践をしてきました。

この研究は、本年度に全面実施された学習指導要領に沿って行われています。今回の学習指導要領は、全ての教科において、子どもたちが身に付けるべき資質・能力を「生きて働く『知識・技能』」、「未知の状況にも対応できる『思考力・判断力・表現力等』」、「学びを人生や社会に生かそうとする『学びに向かう力・人間性』」の3つに整理しました。その背景には、今の子どもたちが成人し職に就く頃には、著しい科学技術の進歩によって、予測困難な社会の変化があるからです。

また、学習指導要領では、3つの資質・能力の育成に向けて、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進めることを示しています。そこで、本校の目指す授業とは「主体的・対話的で深い学び」を通して、3つの資質・能力を身に付けさせる授業です。

具体的な研究の内容はといいますと、「主体的な学び」になるために学習課題を日常生活と結びつけるようにしました。つまり、学習課題を自分の課題として考えるようにしました。「対話的な学び」になるために、話合いの形態や仕方（話し方）、何のために話合いをするのかを明確にするようにしました。「深い学び」にするためには、数学的な見方・考え方を働かせる必要があり、そのために既習事項を生かして課題解決への見通しをもたせると共に、どのような過程を通して解決できたかを振り返る場を設定しました。

今回の研究・実践で目指す授業に少し近づくことはできましたが、今後もさらなる授業改善を図り、未来社会を切り拓いていく子どもたちを育てるよう努力して参ります。

研究公開の開催に当たりまして、保護者の皆様、特に駐車場整理や道案内をしてくださった親睦委員会の皆様の御協力に感謝いたします。

## むし歯の治療はお済みですか。

本年度はコロナ禍のため7月に歯科検診が行われました。そのためか、現在の治療率が例年に比べ大変低い値となっています。

歯が痛い状況では、楽しい学校生活や充実した学習活動ができません。乳歯のむし歯を放っておくことは、永久歯の成長にも影響を与えます。最近、全学年で学校歯科医による歯科指導を行いました。子どもの歯への意識が高い今こそ、早めの治療をお願いいたします。また継続した歯磨きの見届けもお願いします。

